

膝の痛みで 悩まれている方へ



・このような症状はありませんか？

歩く時や立ち上がる時に膝が痛む、階段の上り下りで膝が痛む、膝に水がたまる、膝の痛みで日常生活が大変、旅行やスポーツを諦めている。このような症状がある方は、変形性膝関節症かもしれません。

・変形性膝関節症とはどんな病気？

変形性膝関節症とは、関節のクッションである軟骨が、加齢や筋肉量の低下などによりすり減って、痛みが生じる病気です。変形性膝関節症は時間をかけて進行し、徐々に症状が重くなっていきます。一度すり減った軟骨は元には戻らないので、できるだけ早く治療を始めることが大切です。

・患者さん自身の血液由来の「成長因子」を活用する **PFC-FD 療法**があります

血液中の血小板は「成長因子」という、自然治癒を促す物質を含んでいます。近年、スポーツ選手がひじの治療などに導入していることや、アンチエイジングの技術として知られはじめている多血小板血漿（PRP）療法は、自身の血液から血小板を多く含んだ成分だけを取り出し、傷ついた箇所に注入する治療法です。**PFC-FD 療法**はこの多血小板血漿（PRP）を濃縮させ血小板を活性化することで、多くの成長因子を取り出します。**PFC-FD** を膝関節に注入することで自己治癒力を高め、痛みの軽減や炎症の改善を目指します。

・治療の流れ



診察

採血

.....▶
3週間後

注入

・お問い合わせ 担当医、もしくは受付までお声がけください